

第157回群嶺テクノセミナー

群嶺テクノ懇話会 会長 山岸 良一

校長補佐（研究・地域連携推進担当、地域連携テクノセンター長）宮越 俊一

【講演題目】

群馬高専 研究分科会の活動紹介 第一分科会【プロセス技術分科会】

メンバー 機械工学科 教授 小川侑一，機械工学科 教授 櫻井文仁
機械工学科 教授 黒瀬雅詞，機械工学科 准教授 山内 啓

日時：平成30年6月15日（金）16時30分～17時30分

会場：群馬工業高等専門学校（群馬県前橋市鳥羽町580）群嶺会館東側S-103教室

【講演内容】

本校では研究活性化と地域連携の推進のため、平成29年度より複数の研究分科会を設立しました。本セミナーでは上記メンバーによる第一分科会の昨年度の活動と今後の計画を紹介し、より積極的な活動を進めてまいりたいと思います。ぜひとも内容をご理解いただくため、ご参加いただければと存じます。

小川からは、人材育成講座「シーケンス制御入門」の内容（図1）について紹介と、動力吸収式歯車振動試験装置の紹介と、平歯車の振動計測例を用いて研究内容を説明いたします。

櫻井からは、高専機構の関東信越地区第2ブロック研究推進プロジェクトの趣旨と動向の説明と、群馬高専が中心となり、グループとして取り組んでいる「材料加工高度化グループ」での内容と切削加工などに関わる加工技術の研究（図2）について紹介いたします。

山内からは、近年研究を進めているSn-Bi合金の超塑性に関する研究（図3）について説明と、高専に着任してからの研究費獲得状況とその取り組みについて紹介いたします。

黒瀬からは、切削・研削関係の共同研究から発展して、群嶺テクノ懇話会の有志で研究していた「ぐんま加工改質コンソーシアム」が、この4月に「日本アクアリフォーミングシステムズ合同会社（略称：NARS）」として設立された経緯と今後の活動について紹介します（図4）。

加工におけるさまざまなプロセス技術を扱って行く分科会ですので、技術相談事案などをもってご参加いただきたいと思います。

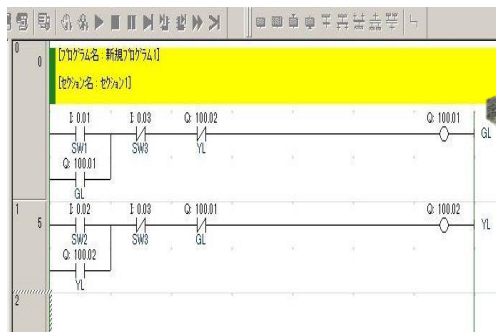


図1 PLCのラダー回路例
（インターロック回路）



図2 加工チップ表面状態

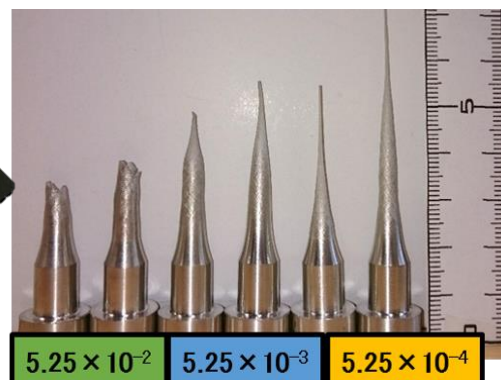


図3 Sn-Bi合金の超塑性

※セミナー終了後17：30から「講師との懇話会」を講師、高専関係者及びセミナー聴講者により開催します。

主催：群嶺テクノ懇話会

群馬工業高等専門学校地域連携テクノセンター



図4 設立会社のロゴ